

45リットルは約3倍、10リットルは約2倍の価格に

上越市が来年度から市全体で進めようとしているごみ有料化案と現行の吉川区を比較するとどうなるか。誰もが関心を持っているところですが、このほど、家庭ごみについてどうなるかを、総合事務所から表にしてみました。表をごらんいただくとわかりますが、そのま

現在の吉川区の指定袋の種類	平成20年4月からの家庭ごみの有料化に伴う処理手数料（市案）		
	燃やせるごみ	燃やせないごみ	生ごみ
	指定袋4種類及びシール3種類	指定袋4種類及びシール3種類	指定袋3種類
大 45リットル 16.7円/枚	45リットル 49.5円/枚	45リットル 54円/枚	
中 35リットル 10円/枚			
小 24リットル 7.14円/枚	20リットル 22円/枚	20リットル 24円/枚	15リットル 15円/枚
10リットル 5円/枚	10リットル 11円/枚	10リットル 12円/枚	10リットル 10円/枚
5リットル 4.17円/枚	5リットル 5.5円/枚	5リットル 6円/枚	5リットル 5円/枚
	指定シール		
	大 180円/枚	大 330円/枚	
	中 120円/枚	中 220円/枚	
	小 60円/枚	小 110円/枚	

ま比較できるのは、45リットルと10リットル、5リットルの大さきの袋です。残念ながら下がるものはありません。この表の基ついで、皆さんのご家庭ではどうなるか計算してみてください。

3回目でもやっと屋外で体育祭

吉川区となってから3回目の体育祭が8日、区内から1000人近い人を集め、吉川小学校グラウンドで行われました。これまでの2回は雨が降っていずれも屋内での開催でしたが、今回は、屋外でできました。

時折、陽射しがさす中での競技、みんな力が入りました。頑張って、頑張って「名誉の負傷」をする人も。大玉送り・小玉送りは今年も泉谷地域づくり会議が勝利をおさめました。このチームにはなかなか勝てませんね。

私は玉入れでめずらしく8点を入れることが



できました。競技外で人気があつたのは「ジンケン君」（写真左上）です。人権を守ることの大切さを中学生が汗を流し訴えていました。

職業教育の先進地、福島市に学ぶ

体育祭の翌

日、9日から1日まで市議会文教経済常任委員会の視察でした。郡山市で学校給食の取り組みを、福島市では中学生の職業教育についてを（写真）、飯能市では地域づくりを学んできました。また、来春、上越市に進出してくる太陽誘電（株）の群馬県玉村工場も視察してきました。



最も印象に残ったのは、福島市での職業教育です。同市の職業教育（キャリア・スタート・ウィーク）は中学2年生全員（約2700人）を対象にした取り組みとなっていて、市内の主な団体がバックアップ、すばらしいと思います。消防署、保育所などが人気がありましたね。体験して3年後のアンケートでは、多くの生徒が「とてもいい体験になった。ぜひ後輩にも取り組んでほしい」と答えていました。職業教育で文科省表彰を受けたのもうなづけます。上越市での今後の取り組みをどうするかを考